

2014(平成 26)年 4 月 30 日

保護者様 (家庭数配付)

川崎市立千代ヶ丘小学校
校長 人見 仁

地震発生時の児童生徒の安全確保についてのお知らせ

日ごろより、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災を受けて、川崎市立学校における地震発生時の臨時休業と児童生徒の下校措置については次の通りとなっています。

本校では、こうした災害発生時に限らず、児童の安全確保を最優先に教育活動に取り組んで参りますので、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

<臨時休業>

川崎市内のいずれかの地域 (麻生区とは限りません) に、震度 5 強以上の地震が発生した場合は、すべての川崎市立学校において、発生した日の翌日を一齐に臨時休業にいたします。

もし、発生時刻が始業時刻前の場合は、発生した当日についても臨時休業にいたします。(登校時間帯に重なり、登校してしまったお子さんについては学校でお預かりします)

また、発生した日が休日、休前日(たとえば金曜日)の場合は、休日明けの平日を臨時休業にいたします。また、休日明けの平日が課業日でないとき(夏季休業中や振替休日など)は、児童の学校での活動をすべて中止といたします。

なお、施設設備や地域における被災状況を踏まえて、児童の安全確保を図るために、校長の判断で引き続き臨時休業や登校時刻を変更する場合があります。

<児童の下校>

授業など学校での教育活動中に、川崎市内のいずれかの地域 (麻生区とは限りません) に、震度 5 強以上の地震が発生した場合は、川崎市立小学校、特別支援学校においては、すべての児童生徒を学校に留め置き、保護者に直接引き渡すことが原則になります。また、川崎市立中学校、高等学校においては、保護者とあらかじめ合意した方法で下校させることになります。

なお、本校の場合は学校の立地や地域の状況等を踏まえて、お子さんの安全確保と確実な引き渡しのために、さらに次のような措置を図りますので、よろしくご理解とご協力をお願いいたします。

- ①交通機関の運休等、帰宅困難な状態が発生した場合は、保護者に直接引き渡すことができませんので、「児童引き取り者カード」に記載されている代理人に引き渡します。
- ②学校では、引き取り者がみえるまで、お子さんをお預かりいたします。

上記の点について、ご不明な点がある場合は、教頭(TEL954-1080)までご相談ください。

この文書は、迷ったときに参照できるように 1 年間保存をお願いします。

裏面には「暴風警報発令時における臨時休業についてのお知らせ」があります。